生活福祉部　における随意契約の実績　（令和7年度4／四半期分）

単位：円

No.	担当課	契約の名称	契約日	契約金額	契約の相手方の名称	契約の相手方の住所	地方自治法施行令（根拠）	契約の相手方の選定理由	その他
1	保護・援護課	生活保護システム改修業務委託（副本インターフェイス追加対応）	令和8年1月30日	2,200,000	富士通Japan（株）東日本公共ビジネス統括部（沖縄）シニアマネージャー	沖縄県那覇市久茂地１丁目１２－１２	第167条の２第１項第２号	生活保護システムは、富士通Japan（株）により開発されたものであり、今回の改修業務委託は、既存システムの開発事業者でなければ、システムの円滑な運用に著しく支障を生じ、また障害発生時に責任の所在が不明確となるおそれがあるため。	特命随意契約
2	保護・援護課	令和７年度沖縄県生活困窮者暮らしサポート事業業務委託	令和8年1月28日	27,484,827	令和７年度沖縄県生活困窮者暮らしサポート事業業務委託に係る共同企業体 ①有限会社ライズ ②株式会社ケイオーパートナーズ ③株式会社　ブレンズ	①浦添市宮城１丁目35番地の９ ２階 ②那覇市樋川1-27-11 １階 ③那覇市首里石嶺町4丁目318　２階	第167条の２第１項第２号	プロポーザル方式により広く公募を行ったところ1社から応募があった。企画提案内容等を選定委員会において審査したところ、左の社の提案は提案内容に優れていたため、契約の相手方として選定した。	
3	生活安全安心課	沖縄県庁総合案内委託業務	令和8年3月31日	3,643,273	（株）りゅうせきフロントライン	沖縄県浦添市勢理客４丁目20番１号	第167条の２第１項第６号	現に履行中の契約【沖縄県庁総合案内委託業務（R6．４．１～R9．３．31）】に追加で1名増員する委託契約である。 契約を履行中の者に履行させることにより、業務の継続性を担保しつつ効率的・効果的に推進することができるため、同一の社を契約の相手方とした。	特命随意契約
4									
5									